



# Open

議会だより

チェック・アヘッド・バランス

Proud!  
Japan

写真：新1年生(小川小学校)

西中学校 建てかえが始まる

町民の声を町政に 9人が一般質問 P.7

そうだ傍聴へ行こう！ P.16

No. 63  
2012.5.1



どう活かす

# 93億5000万円の 使いみち

## 重点事業

- 廃食油回収事業
- 高齢者熱中症対策事業
- 都市公園健康遊具整備事業
- 栃本親水公園自然エネルギー活用・啓発施設整備事業
- 防災情報メール配信サービス
- 防災訓練・防災備品の充実
- 防火水槽新設事業
- 小川消防団消防ポンプ車両更新事業
- 高齢者肺炎球菌ワクチン補助事業
- 橋りょう長寿命化計画策定事業

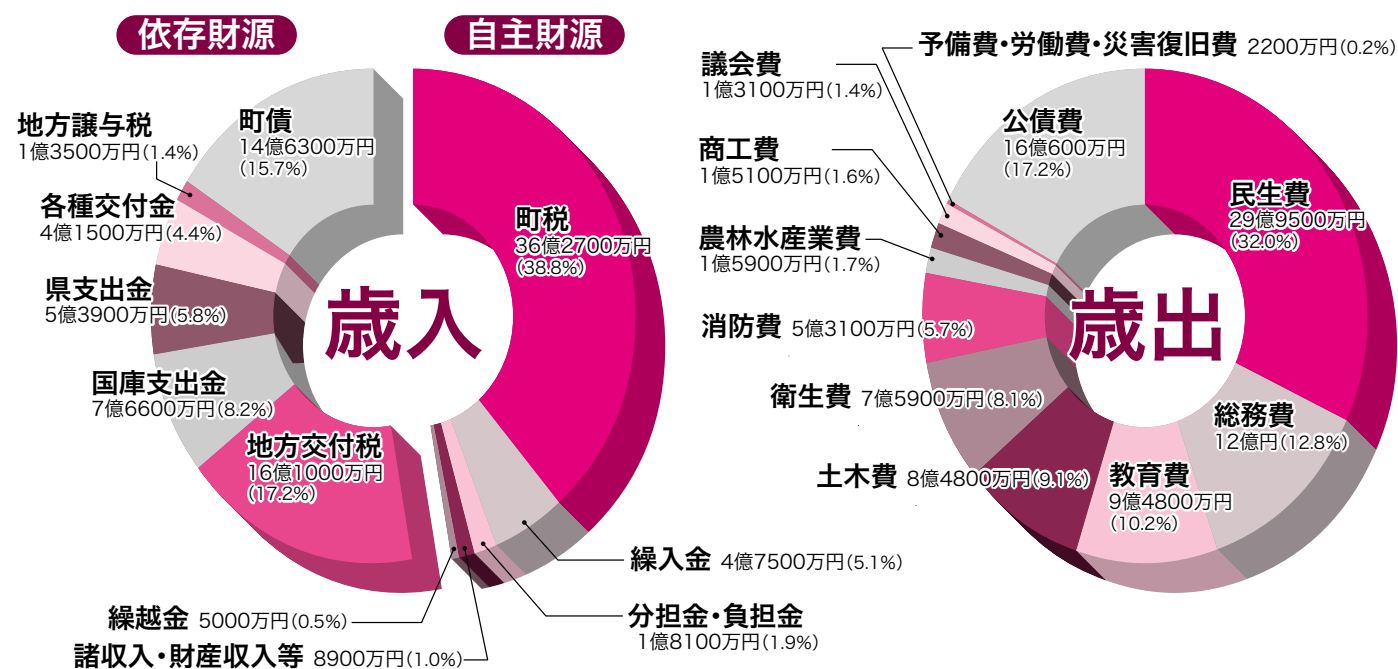
## 平成24年度当初予算

- 一般会計 93億5000万円
- 特別会計 67億602万円  
(国保・後期・介護・下水・農集)



榑台中学校

### 一般会計当初予算 歳入・歳出の内訳



### すたむちゃんのひとロメ

民生費とは…障がい者や高齢者の福祉サービス、子育て支援、保育所などに使う費用。  
公債費とは…町が借り入れたお金(町債)を返済するための費用。

平成24年3月定例会  
3月1日～3月16日

## 平成24年度予算スタート

# 西中学校建てかえが始まる

平成27年度までにすべての学校施設の耐震化を終了する予定で耐震化事業が進められてきましたが、西中学校は、調査の結果、老朽化が激しいことや校舎の構造上の問題、補修箇所がさらに増大していくことなど多くの問題を抱えていました。今回、国の緊急防災・減災事業を活用し、平成24年度、25年度の2年間で校舎棟・体育館の建てかえ工事を行なう計画です。平成23年度補正予算(新年度予算に持ち越し)で、設計費用が計上され、可決しました。

## 議論伯仲！

- 問** 財政が厳しい状況であるため、西中を売却し、榑台中への統合を考えてもいいのではないかと。
- 答** 財政は厳しいですが、そのような議論は出ていません。
- 問** 将来榑台中がすべて単学級になってしまいが、クラブ活動その他、問題が出るのではないかと。
- 答** 単級になったとしても統合という発想は、教育になじまないと考えます。単級でも各事業を工夫して行なっていく予定です。
- 問** 統合は考えていないのか。
- 答** 現在統合は考えていませんが、将来、地域や保護者などから要望が出てくれば考えていきます。
- 問** 建てかえ工事中に使用する仮設プレハブ校舎4800万円は、現在の財政状況下では非常に無駄だと思う。榑台中の空き教室の使用を考えたかどうか。
- 答** 2つの学校を榑台中の校舎1つで運営していくことは難しいので、仮設プレハブ校舎で対応します。
- 問** 大地震が再び起きることが現実味をおびてきた。親の不安な思いなどを考えると、改築は避けられないのではないかと。
- 答** 理解をいただきながら、改築をする方向で進めていきたいと考えます。





# 一般会計予算

# 活発な質問が展開

今定例会では、平成24年度一般会計をはじめ各会計予算、3年ごとの見直しに伴う介護保険条例の改正案、議員提出議案など30議案と請願3件が審議され、請願1件を除き可決・同意しました。一般質問には9人が登壇し、財政難や少子高齢化・町の活性化など、当面する諸問題について町の見解や対応をただし、政策提言が行なわれました。

## 《主な質疑》

### 駅前広場の計画は

問 駅前広場の計画の進捗状況は。

答 小川町駅は「基幹駅」（大型物の線路内搬入など）指定など難しい状況を抱えていますが、まずは24年度中に橋上化など、具体的な想定事業費を出したい。

### 中学校での武道指導が始まるが

問 中学校での武道の必修化が始まり、当町では柔道が指導されると聞いた。危険も伴うが、安全対策は十分なのか。

答 指導担当教員は、安全面での注意・指導など十分な研修を受けています。

### 公園に「健康遊具」の設置の具体的な内容は

問 公園に高齢者向けの健康遊具の設置が予算化されたが、その具体的な内容、活用方法は。

答 みどりが丘中央公園・栃本親水公園の2カ所の設置を考えています。高齢者の方が健康向上に活用できる、従来の子ども向けとは違う遊具を検討しています。具体的な活用・啓発など、健康増進課でも考えていきたい。

### お年寄りの熱中症対策どんな内容のものか

問 高齢者の熱中症対策が予算化された。その中身は。

答 一人でお住まいの65歳以上



熱中症で運ばれる高齢者

上の高齢者の方に、自宅での熱中症を防ぐための熱中症対策用品を配付します。5月中旬から7月上旬の配付を目指しています。

### 廃食用油の回収事業

問 廃食用油の回収事業が計画されているが、具体的な計画は。

答 24年度試行的に実施する計画です。町内6カ所（公民館4、自治会館2）に回収ボックスを置き、業者に委託して回収・精製してもらおうものです。まずは町のディーゼル車で使用し、いずれ給食配膳車にも活用していきたい。

### お年寄りの交通手段の確保は

問 住民移動実態アンケートの分析で、町は、移動をあきらめている人が10%しかいないとらえているが、10%もいるととらえるべきだ。また、アンケート結果のまとめとして、将来移動困難者がさらに増加していけば検討を加えるとのことだが、進行する高齢化に間に合うのか。

答 何もしないということではなく、移動目的の多い「買い物」を例にすれば、買い物バスや移動マーケットなども考えられます。アンケートの結果を参考に、今後もさまざまな施策を検討していきます。

### 資格証などの発行状況は

問 国保税の滞納者に対して、資格証、短期保険証発行の状況は。

答 資格証は国保税の滞納のため再々にわたり相談してきましたが、誠意が見えないもので医療費は10割負担となります。短期証とは国保保険証の有効期限を6カ月にしたものです。資格証発行は36世帯39人、短期証は377世帯という状況です。

### 紙おむつ支給事業費の減

問 地域支援事業の紙おむつ支給事業が、月額5000円から3000円へ削減されたが理由は。

答 利用者が大幅に増加しています。地域支援事業全体が持続可能となるため補助額を引き下げさせていただきました。

### 給水量の減少は

問 給水件数は増加しているのに、給水量は減少している。事業収益はどのように推移しているのか。

答 アパートなどの増加で使用件数は増加してきました。しかし節水タイプの電化製品の普及

など、平成9年から右肩下がり、給水量の減少傾向は続いています。25年からの大型工場の利用増を期待しているので、そこで歯どめをかけた。経営努力は今後もしっかりと続けていきます。

## 《主な質疑》

問 合併浄化槽で501万円の減額となっているが、理由は。

答 補助内容は新築の場合は一律12万円、単独浄化槽、くみ取りから合併浄化槽に転換した場合、5人槽で33万2000円の補助となります。当初50基予定しましたが、見込みより少ない35基となったものです。

問 小川町駅前広場整備事業の75万4000円の減は。

答 平成23年小川町駅前橋上化に向けた総合的シミュレーション基本計画の費用について委託し、想定しました。その結果、費用の執行残です。

問 一時保育事業が90万円の減額だが、この利用状況は。

答 前年度実績1200人見込みのうち、90%の人が週3日利用として予定しました。予定された人たちが平成23年度中に通常保育に変わり、結果的に一時保育が減少したものです。

## 平成23年度 補正予算

### 最終補正で

総額 158 億円

一般会計

92 億 3131 万円

特別会計

65 億 9950 万円



小川町駅前広場

### すたむちゃんのひとひもそ

資格証とは…保険税を滞納している方に対し、保険証を返還してもらい、その代わりに交付するもの。短期証とは…正規の保険証と同様の機能を持つが有効期間が3ヵ月や6ヵ月などと短いもの。







町民の声を町政に

一般質問席

町政をただす

一般質問とは、議員が役場の仕事について、町長の考えや意見を求め、事柄をただしたり、議員や町民の意見などを述べることをいいます。議員1人の持ち時間は75分に定めており、議会だよりでは、このやりとりを要約して報告しています。

今議会では、9人の議員が一般質問を行ないました。

審議議案と議員の賛否

議 案 名	柳田多恵子	井口亮一	高瀬勉	島崎隆夫	柴崎勝	山口勝士	高橋さゆり	大戸久一	金子美登	松葉幸雄	宮澤幹雄	根岸成美	小林一雄	大塚司朗	戸口勝三	松本修三	審議結果
町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
暴力団排除条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
税条例の一部改正	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
公民館設置及び管理条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町立図書館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
重度心身障害者医療費支給に関する条例及びひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
災害見舞金条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
介護保険条例の一部改正	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町営住宅管理条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
下水道事業審議会条例及び下水道事業区域外流入分担金に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
おがわ国際ふれあい館条例の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成23年度一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
平成23年度国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成23年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成23年度介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成23年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成23年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成24年度一般会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
平成24年度国民健康保険特別会計(事業勘定)予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成24年度後期高齢者医療特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成24年度介護保険特別会計(保険事業勘定)予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成24年度下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成24年度農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成24年度水道事業会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議員提出議案																	
(仮称)障害者総合福祉法の制定を求める意見書の提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願審査結果																	
深田下水管路修繕工事に伴う資金援助に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
年金支給額の切り下げ及び年金支給開始年齢の引き上げに反対する意見書の提出を求める請願	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
障害者総合福祉法の制定を求める意見書の提出を求める請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択

※議長は賛否同数のみ採決に参加します (○は賛成、×は反対)

平均基準額 3880円が4360円に  
480円(12%)の引き上げ

問 今回の改正は高齢者にとって大変な負担増となる。少しでも基金の取り崩しなどを行ない、改正額を低く抑える手立は。 答 介護保険事業の安定的な運営のため、必要な改正です。準備基金(預金)は少なく活用は厳しい。努めてなだらかな上昇としました。 問 負担が増える一方で、サービス内容の向上にはつながっていないが。 答 被保険者増加に伴って、現行のサービス内容を維持するための値上げとご理解いただきたい。



元気な仲間たち

滞納対策強化へ期待！  
税務課内に特別収納対策室を設置



特別収納対策室

問 滞納者と直接対話できないまま滞納処分に至ることはないか。 答 納税者である住民と直接向き合う機会を増やし、確実な徴収に努めます。 問 生活困窮者の納税相談に当たっては、庁内関係部局と連携をとり、生活再建の支援などを進めて滞納克服の道が開けるよう改善すべきでは。 答 生活の状況をしっかりと見きわめ、納税相談を実施しながら納税意識の向上に努めます。 問 プリムローズカントリーに代表される特別土地保有税の滞納は、どのように考えているのか。 答 事業者との接触を重ねることが第一と考えています。

条例の制定・改正

介護保険料改正



地域ブランド化

新たな「地域ブランド」構築に向け、町のやる気は

貴重な「素材」をPRしていく



松葉幸雄 議員

質問

昨今さまざまな要因から多くの自治体が財政難に直面し、新たな「地域ブランド化」に努力している。特産物をつくるだけでなく、「住んでいただけるまち」をコンセプトに行政が先導役となり、活性化を図る意味からも一朝一夕というわけにはいかないが、新たな一歩を

答弁

踏み出していただきたい。  
産業観光課長  
当町には各地に良好な自然が点在し、そこには貴重な「素材」が多くあり、それらに付加価値をつけ、PRしていくこともポイントと考えています。

質問

当町の歴史、食、町並みなど地域ブランド資産の評価はどうか。

答弁

産業観光課長  
個々の特徴を総合的に見たとき、努力次第では新たな可能性はある採点評価になると思います。

質問

首長主導や民間主導でも、新たな成功例を見ると多くの分野から人材が集まり、検討会を立ち上げ、集中した話し合いが必須条件のようだが。

答弁

町長 村上  
市、小布施町をはじめ、民間が中心となった成功例が多いと思いますが、有識者を交えた検討会等の立ち上げもやぶさかではないと考えています。



蔵の見える裏どおり



工事中の栃本親水公園

質問

槻川の馬橋から日の出橋上流までの遊歩道が完成して、現在（仮称）栃本親水公園が町施工で始まった。完成すると遊歩道とあわせて、小京都おがわにふさわしい公園となる。

答弁

建設課長 栃本親水公園は、平成24年度完成を

質問

遊歩道のコースとして、相生橋・日の出橋が案内されているが、たびたび車同士で接触事故があり、歩行に危険があ

答弁

建設課長 橋りょうの調査・点検結果により「橋りょうの長寿命化計画」を策定し、総合的な整備計画を進めていきます。

その他の質問

- ◎町税の収納率のアップについて
- ◎ホンダ小川工場関連について
- ◎町の高齢化と医療費の抑制対策について

学校対策

今後単級となる中学校の対策は

しっかりとした教育ができれば、統合の必要はない

質問

小川東中と上野台中の統合後は、それを決断した理由は解決することができたのか。そして、4年後には各学年1クラスとなる檮台中はこのままでもいいのか。さらに、檮台中や西中の現状と今後の状況を保護者・生徒・地域の方々に伝えないのか。

西中から分離した檮台中は、ひばりが丘団地を想定して各学年5クラスの15クラス体制で15年前に開校した。平成28年には、完全単級で空き教室は12となり、町財政の厳しい現



戸口 勝 議員

答弁

町長 新生東中は、部活動の充実・交流の機会の増加・クラスがえ・学校行事が活発になるなど、統合によって問題の解決がされました。将来1クラスになり、学級数が減るからという、その1点の考え方

を持つて統合を考えるべきではなく、大きい規模の学校から小さい所への統合は、考えられません。今後1クラスになるからといって、親や子ども、地域から要望や声がない限りアンケート等は実施しません。ただ、西中学校の改築の最終な方針が決まってから伝えることはありますが、決まる前に話を聞くことはありません。

平成 24 年～ 30 年までの生徒数の推移予測 ( )内はクラス数

	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
檮台中学校							
1年	51(2)	45(2)	34(1)	37(1)	35(1)	35(1)	23(1)
2年	47(2)	51(2)	45(2)	34(1)	37(1)	35(1)	35(1)
3年	61(2)	47(2)	51(2)	45(2)	34(1)	37(1)	35(1)
合計	159	143	130	116	106	107	93
小川西中学校							
1年	54(2)	64(2)	62(2)	52(2)	65(2)	59(2)	60(2)
2年	60(2)	54(2)	64(2)	62(2)	52(2)	65(2)	59(2)
3年	75(2)	60(2)	54(2)	64(2)	62(2)	52(2)	65(2)
合計	189	178	180	178	179	176	184
小川東中学校							
1年	145(4)	142(4)	39(4)	112(3)	131(4)	120(3)	113(3)
2年	124(4)	145(4)	42(4)	139(4)	112(3)	131(4)	120(3)
3年	142(4)	124(4)	45(4)	142(4)	139(4)	112(3)	131(4)
合計	411	411	426	393	382	363	364

(戸口議員試算)



成人式のあり方

独創的な成人式の開催を

若者主導による式典開催のバックアップに努める



高瀬 勉 議員

質問

新成人による  
実行委員会方  
式の採用について、主  
だった役割とは。

答弁

生涯学習課長  
今年度は22人  
による実行委員会を組  
織し、記念品（クオカー  
ド）のデザインをはじめ  
め、式典当日の会場誘  
導や案内、司会等の業  
務に尽力をいただきました。

質問

式典の継続的  
な発展のため、  
新成人とあわせて  
前後2年程度の年齢幅  
をもった実行委員会を  
組織してみたい。

答弁

生涯学習課長  
前年度の実行  
委員会を中心だった  
方々にオブザーバーと  
して参加いただいてい  
ますが、数年後に成人  
を迎える方々の参加は  
ありませんでした。今  
後は、そのような方々

にも参加していただ  
ける機会を設けるよう、  
研究していきます。  
**質問** 町の魅力を積  
極的に伝え、  
定住人口の増加につな  
がる1つの施策として  
のとりえ方は。

答弁

生涯学習課長  
まずは、ふる  
さと小川のよさを再認



今年の成人式

識していただくいい機  
会として、式典の挙行  
は重要であると考えて  
います。

質問

全国的にア  
ピールできる  
式典の検討は。

答弁

生涯学習課長  
新成人の若者  
らしい柔軟な発想によ  
る、当町らしい式典の  
開催を期待します。

その他の質問

◎財政白書の作成を  
◎防災教育の充実

地域活性化

地域経済の活性化対策は

七夕まつりや和紙マラソンは一大行事



井口亮一 議員

質問

リーマン  
ショック以  
降、経営環境が好転せ  
ず業績低迷が続く企業  
は多く、中小企業金融  
円滑化法が一定程度の  
倒産抑制効果を発揮し  
ているという見方もあ  
るが、倒産準備金は増  
大している。

こうした中、町内事  
業者の経営も大変困難  
な状況にある。さらに  
4月からの電気料金の  
引き上げが追い打ちを  
かけることになり、地  
域経済の悪化、ひいて  
は町財政への影響も心  
配される。そこで、地  
域経済の活性化策につ

いて伺う。

①町内事業者の一番  
の相談先である商工会  
事務局長を配置するた  
めに、町はどう支援す  
るのか ②町はエコタ  
ウン構想について、公  
共施設の屋根や屋上で  
の太陽光発電など、ど  
のような戦略を持って  
いるのか ③医療機器  
事業者の町内誘致や集  
積について ④七夕ま  
つりや和紙マラソンの  
経済効果と地域活性化

について。

答弁

産業観光課長  
①商工会長に  
話をし、事務局長は必  
要との認識です ②今  
後の財政事情も踏ま  
え、施設改修時に太陽  
光パネル等の検討をし  
ます ③先端事業とし  
て注目しており、積極  
的に誘致していきたい  
④両イベントとも、町  
の活性化には欠かせな  
い一大行事であると思  
っています。



和紙マラソン

自然エネルギーの取り組み

電力の効率的な消費と効果的な削減策を

自然エネルギー活用を考えた公園整備を行なう



根岸成美 議員

質問

未曾有の大震  
災から間もな  
く1年となるが、今な  
お人々に暗い影を落  
している。私たちがい  
かに電力に依存してい  
るのか再認識をさせら  
れた。エネルギー施策  
を何らかの形で切りか  
え、具体的に進めるべ  
きだと痛切に感じた。

そこで、太陽光発電  
事業等の再生可能エネ  
ルギー活用に取り組ん  
でいるのか、また「市  
民共同太陽光発電事業  
補助制度」についても  
新たな取り組みとして  
実施してはどうか。

答弁

環境保全課長  
環境負担が少  
ない再生可能エネル  
ギーは、今後ますます  
普及されると考えま  
す。しかし、施設整備  
には費用と時間がかか  
ることも事実であり、  
町としても検討課題と  
なっています。

庁舎では震災後から  
節電対策に努め、10カ  
月間の電気使用量が昨  
年の同期間と比べ20%  
減、金額換算にして約  
98万円の減額となりま  
した。  
今後、(仮称)栃本



県の市民共同太陽光発電事業を実施した鴻巣市の  
寺谷保育園 (埼玉県HP提供)



パトリアおがわの活用を

# パトリアおがわの利用価値

効率的な運営を検討中



高橋さゆり 議員

## 質問

パトリアおがわがもったいない。  
①お風呂・プールは利用額を含めて現状でよいのか ②小川町第2の道の駅などは考えられないのか。

## 答弁

健康増進課長  
①利用料金・開館時間の見直し等、効率的な運営ができるよう、現在検討中です。

## 質問

①役場庁舎1階中央に、総合案内の担当者を配置してはどうか ②杖の

簡易固定器具をすべての町施設の窓口に取付けられないか。

## 答弁

総務課長 ①新たな人員確保等の課題も発生し、現状では難しいと考えられています。あんしん室で行なう場所的な問題については、案内表示の改善や職員の接客で、その不便さの解消

## その他の質問

◎伝統文化小川和紙  
◎観光の取り組み



パトリアおがわ

を図っていきたくて考えています ②現在役場ロビーの窓口に、マジックテープやわらかい素材の物を杖立てとして数個取りつけてあります。突起するもので危険であるとの意見もあり、断念した経緯もありますが、今後、関係各課との調整を図りながら、導入の呼びかけを行なっていきたくて考えています。

## 給食食材の安全

# 放射線量の測定器、町独自の購入は

慎重に考えていきます



柳田多恵子 議員

## 質問

測定器を購入して、安全な給食に努めることは。

## 答弁

教育長ほか  
設置場所や測定回数など詳細はまだ示されていませんが、県の実施する検査を希望しています。測定器は精度や操作の専門性、値段もさまざまです。独自購入は慎重に考えていきます。

## 質問

放射能への長期にわたる不安を取り除くには、測定結果という具体的なデータを継続して示し続けることが安心と理解につながる。

①測定箇所の拡大  
②除染基準値 ③線量の貸し出しは。

## 答弁

環境保全課長  
①町の施設や道路側溝の局所的に放射線量が高いと思われる363カ所を測定し、結果を公表しました ②除染基準値は0・23マイクロシーベルトで、測定箇所が基準値超えはありません ③申請があれば、個人



食材の放射線量を調べる測定器の設置例

宅地内も職員が訪問して放射線量を測定します。

## 下里分校の有効活用

# 旧下里分校の活用検討について

町の検討チームで協議し、方向性を考える



金子美登 議員

## 質問

旧下里分校は明治7年に開校、平成23年閉校で140年という歴史があり、ロケーションもすばらしく、さまざまな可能性を持った場所である。今後の有効活用にあたり、下里区長会が中心となり、平成23年7月、18歳以上の下里住民744人にアンケートを実施。回答者573人、回収率77%の結果「分校を残したい者」56%、「残さなくてもいい」が10%である。今後の活用について「子どもの野外教育」「地域サークル活動の

## 答弁

政策推進課長  
下里地区住民の旧下里分校への思い、愛着等は十分理解しています ①厳しい財政状況の中、施設の耐震診断や消防設備の改修等は当面見合わせ、施設の維持管理を行ないます ②町の検討チームで今後の取り扱い等の協議を進め、数年の間に方向性をと



旧下里分校

# 4月からの介護保険計画に当たって

## 質問

①町の基金を最大限取り崩したのか ②介護保険の中身が何度も改正され複雑化している。出前講座で介護保険以外のサービスなども含めしっかりと説明すること ③住民移動アンケート調査結果のまとめは納得いかないが。

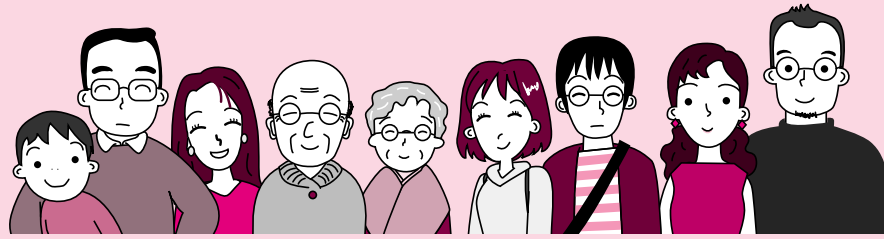
## 答弁

福祉介護課長ほか ①町の基金を60・9%、また県からの交付金を全額取り崩しました ②パンフレットを5月以降に全戸配布します ③当面は現状の福祉サービスなどにより対応できると判断しています。



# 町民みなさんのひろば

## わたしのひとこと



### 小川手漉き和紙

古寺 青木タカ

平成 12 年 2 月 20 日付けの朝日新聞に、澤地久枝さんが柳宗悦著『芭蕉布物語』の本について、次のように書いている。「こんなに美しい本はめったにない。本文用紙は武州（埼玉県）小川の手漉き和紙。表紙は柳生の産、いずれも堅牢を誇り、けば立たない」。当町の地場産業である和紙製造は、衰退の一途をたどっている。この古寺地区も、昭和のころは紙漉の家が何軒もあったが、今は一軒もなくなってしまいました。

1300 年の歴史と、澤地久枝さんも絶賛しておられる小川和紙。少し前までは小川といえば和紙の町であったが、今は小川といえば有機の町となりました。

先日初めて腰中地区の紙漉きの家にお伺いしましたが、どうも後継者は？ と疑問を感じてしまいました。この伝統産業を町でも少しは力を入れて、後世に何とかつないでほしいと切に感じた次第です。

### 活気ある稲荷町へ

稲荷町 青和会会長 山本 孝



稲荷町で暮らし始め、早いもので 40 年。今では「当たり前」の言葉になってしまった少子高齢化が、御多分に漏れず我が町内でも。

「少子高齢化」で片づけてしまうことは簡単だが、住んでいる自分たちが動き出さなければ何も始まらなと痛感し、このたび稲荷町の若人を中心に「青和会」を発足しました。

町内行事の「稲荷町こいのぼり」や「七夕祭り・子どもみこし」「槻川河川清掃」等、多くの事業に参加し、サポートすることで稲荷町から若人集団の熱意を発信し、町を活性化させるため老若男女一丸となり、意識を高めていければと思っています。現代の多くの若者は、行き場のないパワーを発揮できずにいるように感じられます。私たち青和会は、このパワーを活気ある町づくりのために発揮できる環境を、つくっていくためのサポーターでありたいと思っています。

### 議員 記者クラブ

シリーズ 安全・安心の主役たち③

### 小川町交通安全隊

小川町交通安全隊は、昭和 44 年の発足以来、児童・生徒の登下校時の交通指導を中心に、町の行事や各種イベントの際の交通警備などを行なっています。特に、児童・生徒に対する交通指導は、交通安全運動期間中だけでなく、交通の激しい交差点などを中心に、日々立哨指導をしていただいています。現在隊員は 11 人。隊員さんに伺いました。



### Q 皆さんが活動をしていて感じることは

- ・以前と比べて子どもたちがよくあいさつしてくれる。
- ・私服のときに街で会っても、子どもたちがあいさつしてくれたり、手を振ってくれたりすることが何よりうれしい。
- ・気象条件の悪いときはお互いにあせる。事故がないようにと特に気を遣う。
- ・ドライバーのマナーの悪さが目につく。信号無視や運転しながらの携帯操作。子どもが見ている。交通マナーを守ってほしい。
- ・発足以来 44 年立哨指導を行なっている。お父さんと子ども、2 代にわたって見てきた。

- ・子どもたちから感謝の作文をもらった。大切にしている。
- ・疲れていても安全隊の制服を着ると気持ちがしゃんとする。
- ・苦労だと思えばやってこられなかった。地域の事故を少しでも減らしたいという思いでやってきた。
- ・人のためというよりも自分のため。「立つ」ことが生活の一部になっている。
- ・発足当時 31 人いた隊員も現在 11 人。ぜひみなさんも隊員に！

一口に 44 年といっても、雨の日も雪の日も体調の悪いときもあります。まさに「地域の力」。感謝、感謝です。担当 柳田

## ごみ・し尿処理・消防・救急・斎場等の議会報告

比企管内の自治体では、ごみ処理や消防、火葬場等の運営を行なうため、2つの議会を設置。参加している自治体の議会から議員をそれぞれ選出し、審議しています。今後は、小川町議会だよりの中であわせて掲載していきます。

### ◎小川地区衛生組合議会（ごみ処理、し尿処理）

構成自治体：小川町・嵐山町・滑川町・ときがわ町・東秩父村

平成 24 年度第 1 回小川地区衛生組合議会定例会が、2 月 21 日に小川町の議場で開催されました。

小川町議会からは、松本修三議長、金子美登、小林一雄、井口亮一各議員が出席。上程された議案は 4 議案。うち一般会計予算は、歳入歳出 13 億 1773 万円。すべて原案のとおり可決、認定されました。

### ◎比企広域市町村圏組合

（消防・救急業務、斎場の管理運営、介護・障害審査会）

構成自治体：小川町・東松山市・嵐山町・滑川町・川島町・吉見町・ときがわ町・東秩父村

平成 24 年度第 1 回比企広域市町村圏組合議会定例会が、2 月 6 日に東松山市の議場で開催されました。

小川町議会からは、松本修三議長・松葉幸雄議員が出席。上程された議案は 10 件。うち歳入歳出予算は、一般会計 8500 万円、消防特別会計 37 億 1500 万円、斎場、霊柩自動車事業特別会計 11 億 4000 万円、介護認定、障害程度区分審査会特別会計 8200 万円。すべて原案のとおり可決、認定されました。



建設中の新小川消防署

## 請願審査

### 深田下水管路修繕工事に伴う資金援助に関する請願

請願者 小川町大字勝呂 1285-12  
深田下水管理組合  
理事長 新井英世

審査結果 経済建設常任委員会に付託され、委員長報告は「採択」でした。本会議での審査も「採択」となりました。

### 年金支給額の切り下げ及び年金支給開始年齢の引き上げに反対する意見書の提出を求める請願

請願者 東松山市松葉町 2-15-17  
全日本年金者組合  
東松山支部 支部長 欠川美二

審査結果 厚生文教常任委員会に付託され、委員長報告は「不採択」でした。本会議での審査も「不採択」となりました。

### 障害者総合福祉法の制定を求める意見書の提出を求める請願書

請願者 小川町大字小川 379-4  
小川町身体障害者福祉会  
会長 高野宗吉

審査結果 厚生文教常任委員会に付託され、委員長報告は「採択」でした。本会議での審査も「採択」となりました。

## 意見書の提出

### 議員提出議案

### （仮称）障害者総合福祉法の制定を求める意見書

議員全員賛成で議決し、内閣総理大臣をはじめ関係大臣に提出しました。



# 我が町 再発見 後伊さくらまつり



高谷川の桜並木

土地改良事業の一環として、30年前に高谷川の土手2キロメートルに植えた200本の桜が見ごろになり、平成20年から地域の皆様が集う場所として、改良区後伊地区と協賛でさくら祭りを始め、ことし4月8日に、4回目が開催されました。

やきそば、シシ肉、鹿肉、熊肉のなべ、甘酒など、その他食べ放題・飲み放題です。今回は東日本大震災で当町に避難されている人たちにも参加をいただきました。地区内外からも多く参加をいただき、楽しい1日になりました。



土地改良区理事長 島田義雄

そうだ 傍聴へ行こう！  
皆さん「議会の傍聴」  
って知っていますか？



## 議会の傍聴って

議会では、皆さんの生活に関わるさまざまな問題について、活発な論議を行なっています。本会議はだれでもその様子を見ることができます。傍聴は、議会活動に触れる最も身近な方法です。

## どうやったら

○庁舎3階議会事務局前で、受付簿に住所・氏名・年齢を記入していただくだけです。(エレベーターがあります)

○議会・傍聴席は3階です。

【問い合わせ】

議会事務局 TEL0493-72-1221

## 議会の主な内容

議会は、3月(予算中心)・6月・9月(決算中心)・12月の年4回あります。

**一般質問**…住民生活にかかわる問題等について、議員が政策提案も含めて行なう質問です。

**条例**…県・市町村の事務に関して定められる法令の1つです。

**予算**…1年間の歳入(収入)と歳出(支出)の見積りのことです。議会の議決を経て成立します。

**決算**…1年間の歳入・歳出の結果を、予算と比較してまとめたものです。議会は決算の状況を審査し、適当と認めれば認定します。

次回の定例会は  
**6月5日(火)開会**  
皆さんぜひお越しください

## 編集後記

活発な議論が3月議会でも展開！紙面ではその雰囲気が十分に伝わりませんが、「これって何？」と思うことがあれば、お近くの議員に遠慮なくお尋ねください。

副委員長 山口勝士



ほとくの名前は「すたむ」。漢字で書くと「星夢」。小川町七夕まつりのキャラクターです。町のいろいろな活動で活躍中。どうぞよろしく！

議会報の中で、「分かりづらい言葉」や「少し説明したい言葉」などを説明しています。

この広報は古紙を配合した紙を使用しています。

# Ogawa No. 63

小川町議会だより 63号

平成24年5月1日発行

発行：埼玉県小川町議会 編集：議会広報発行特別委員会

〒355-0392 埼玉県比企郡小川町大字大塚55番地

TEL 0493-72-1221 FAX 0493-74-6877

<http://www.town.ogawa.saitama.jp/kurashi/gikaiinfo>

## 議会広報発行特別委員会

議長	松本 修三
委員長	柳田多恵子
副委員長	山口 勝士
委員	小林 一雄
委員	柴崎 勝
委員	大戸 久一
委員	高瀬 勉

## 取材にご協力ください

議会だよりの取材のため、腕章をした議員が写真撮影等でお伺いすることがあります。

ご理解とご協力をお願いいたします。

